

「マイナビ 2023 年度キャリア・就職支援への取り組み調査」設問画面一覧

★は、必須項目です。

【2/11 ページ】

【1】就職ガイダンスについて

学校が主催して行う就職ガイダンスについてご回答ください。
※就職ガイダンスは総合ガイダンスから少人数の講座までを含みます。

【前期（2022年3月～8月）】24年卒学生の参加数は23年卒と比べて増減はありましたか。

☐ 増えた ☐ 前年度並み ☐ 減った

【夏休み明け～年末(2022年9月～12月)】24年卒学生の参加数は23年卒と比べて増減はありましたか。

☐ 増えた ☐ 前年度並み ☐ 減った

【年明け(2023年1月～現在まで)】24年卒学生の参加数は23年卒と比べて増減はありましたか。

☐ 増えた ☐ 前年度並み ☐ 減った

全項目(上記の全期間)を通して、24年卒学生の参加数は23年卒と比べて増減はありましたか。

☐ 増えた ☐ 前年度並み ☐ 減った

「増えた」もしくは「減った」と考えられる理由をお答えください。

上記いずれかで「増えた」もしくは「減った」と回答した方

就職ガイダンスの動員対策で実施しているものをすべてお選びください。(複数回答可)

- ☐ 学内ポータル掲示
- ☐ メール配信
- ☐ 紙チラシの学内掲示や設置
- ☐ 紙チラシの学生配布
- ☐ SNS配信
- ☐ 「マイナビ学生集め〜る」など学外メッセージ配信サービス
- ☐ 告知はがき郵送
- ☐ 予約数の進捗確認や共有
- ☐ 教員への情報共有
- ☐ ガイダンス回数増
- ☐ 対象学生の明確化
- ☐ ガイダンス内容の具体化
- ☐ アクセスのよい参加場所や参加形態の用意
- ☐ 告知文面や表現の見直し
- ☐ 告知ツールや媒体の見直し
- ☐ 告知場所の見直し
- ☐ その他

動員対策で効果が高かった施策を最大3つまでお選びください。(複数回答可・最大3つ)

- ☐ 学内ポータル掲示
- ☐ メール配信
- ☐ 紙チラシの学内掲示や設置
- ☐ 紙チラシの学生配布
- ☐ SNS配信
- ☐ 「マイナビ学生集め〜る」など学外メッセージ配信サービス
- ☐ 告知はがき郵送
- ☐ 予約数の進捗確認や共有
- ☐ 教員への情報共有
- ☐ ガイダンス回数増
- ☐ 対象学生の明確化
- ☐ ガイダンス内容の具体化
- ☐ アクセスのよい参加場所や参加形態の用意
- ☐ 告知文面や表現の見直し
- ☐ 告知ツールや媒体の見直し
- ☐ 告知場所の見直し
- ☐ その他
- ☐ 効果が高かったものはなかった

24年卒学生向けガイダンス開催回数(日数)の23年卒と比べての増減をお答えください。※オンデマンド型配信は除く

☐ 増えた ☐ 前年度並み ☐ 減った

24年卒学生向け就職ガイダンスの開始時期を教えてください。

選択してください ▼

2022 年 3 月以前

2022 年 4 ~ 8 月

2022 年 9 ~ 12 月

2023 年 1 月以降

25年卒学生向け就職ガイダンスの開始(予定含む)時期を教えてください。

選択してください ▼

※まだ開始していない場合、開始予定月をお選びください。

就職ガイダンスで外部依頼をしている会社のカテゴリを教えてください(個人への依頼は除く)。(複数回答可)

- ☐ マイナビなどの総合就職サイト運営会社
- ☐ クチコミ型・オファー型の就職サイト運営会社
- ☐ 新聞社や広告会社
- ☐ その他講師業を請け負っている会社
- ☐ その他
- ☐ 依頼している会社はない

2023 年 3 月以前

2023 年 4 ~ 8 月

2023 年 9 ~ 12 月

2024 年 1 月以降

★は、必須項目です。

【3/11 ページ】

【2】採用広報を目的としない企業を招いての業界研究セミナーについて
学校が主催する、採用情報を提供しない業界研究セミナー等のイベントについてご回答ください。

24年卒学生向けの採用広報を目的としない企業を招いての業界研究セミナーを、実施しましたか(予定含む)。★

☐ 実施した(予定含む) ☐ 実施していない

★は、必須項目です。

【3/11 ページ】

【2】採用広報を目的としない企業を招いての業界研究セミナーについて
学校が主催する、採用情報を提供しない業界研究セミナー等のイベントについてご回答ください。

24年卒学生の業界研究セミナー延べ参加人数は23年卒と比べて増減はありますか。前年同時期比でご回答ください。

選択してください ▼

業界研究セミナー開始時期

24年卒向け

選択してください ▼

増えた

前年度並み

減った

予定はあるがまだ実施していない

企業を招いての業界研究セミナーでの学生の個人情報の取り扱いについて

- ☐ 企業には一律で渡していない
☐ 企業には一律で渡している
☐ 企業対応に任せている
☐ その他

2022 年 3 月以前

2022 年 4 月

2022 年 5 月

2022 年 6 月

2022 年 7 月

2022 年 8 月

2022 年 9 月

2022 年 10 月

2022 年 11 月

2022 年 12 月

2023 年 1 月

2023 年 2 月

2023 年 3 月

2023 年 4 月

2023 年 5 月

2023 年 6 月

2023 年 7 月以降

★は、必須項目です。

【4/11ページ】

【3】採用広報を目的とした学内企業説明会について
学校が主催する、採用情報を提供する学内企業説明会(単独企業説明会/合同企業説明会)についてご回答ください。

24年卒学生向けの採用広報を目的とした学内企業説明会の開催についてご回答ください。★

☐ 実施した(予定含む) ☐ 実施していない

★は、必須項目です。

【4/11ページ】

【3】採用広報を目的とした学内企業説明会について
学校が主催する、採用情報を提供する学内企業説明会(単独企業説明会/合同企業説明会)についてご回答ください。

24年卒学生の学内企業説明会延べ参加人数は23年卒と比べて増減はありますか。前年同時期比でご回答ください。

選択してください ▼

24年卒向け学内企業説明会開始時期

選択してください ▼

24年卒向け学内企業説明会終了時期

選択してください ▼

24年卒学生の学内企業説明会延べ参加企業数(WEB含む)は23年卒と比べて増減はありますか。前年同時期比でご回答ください。

選択してください ▼

増えた
前年度並み
減った
予定はあるがまだ実施していない

増えた
前年度並み
減った

2023 年 1 月以前
2023 年 2 月
2023 年 3 月
2023 年 4 月
2023 年 5 月
2023 年 6 月
2023 年 7 月
2023 年 8 月
2023 年 9 月
2023 年 10 月
2023 年 11 月
2023 年 12 月
2024 年 1 月
2024 年 2 月
2024 年 3 月以降

★は、必須項目です。

【5/10 ページ】

【4】低学年時からのキャリア教育(正課)やインターンシップ等について
大学が推進するキャリア教育や、学生が参加するインターンシップ等についてご回答ください。
※キャリア教育は、正課の授業に限定してご回答ください。

キャリア教育(正課)を実施していますか。★

☐ はい ☐ いいえ

キャリア教育の開始時期

選択してください ▼

※前期は4月～9月、後期は10月～翌3月としてお選びください。

【低学年(大学1、2年生)対象】のキャリア教育(正課)の中で取り組まれている内容をすべてお選びください。
(複数回答可)

- ☐ 職業観涵養、キャリア形成を目的とした授業
- ☐ 男女共同参画の視点を踏まえたキャリア授業
- ☐ 社会人基礎力の醸成を目的とした授業
- ☐ 企業と連携して実施する課題解決型の授業(PBL)
- ☐ ポートフォリオを活用したキャリア形成に関する授業
- ☐ 資格取得・就職対策等を目的とした授業
- ☐ 働くことに関するルール(労働関係法令等)の授業
- ☐ 就業体験を伴う授業(インターンシップ等)
- ☐ この対象では、実施していない

学部 1 年次前期

～

学部 4 年次後期

修士 1 年次前期

～

修士 2 年次後期

【低学年(大学1、2年生)対象】のキャリア教育(正課)前設問のうち、最も注力した取り組みを教えてください。

- ☐ 職業観涵養、キャリア形成を目的とした授業
- ☐ 男女共同参画の視点を踏まえたキャリア授業
- ☐ 社会人基礎力の醸成を目的とした授業
- ☐ 企業と連携して実施する課題解決型の授業(PBL)
- ☐ ポートフォリオを活用したキャリア形成に関する授業
- ☐ 資格取得・就職対策等を目的とした授業
- ☐ 働くことに関するルール(労働関係法令等)の授業
- ☐ 就業体験を伴う授業(インターンシップ等)
- ☐ この対象では、実施していない

大学3年生または大学院1年生対象のキャリア教育(正課)の中で取り組まれている内容をすべてお選びください。(複数回答可)

- ☐ 職業観涵養、キャリア形成を目的とした授業
- ☐ 男女共同参画の視点を踏まえたキャリア授業
- ☐ 社会人基礎力の醸成を目的とした授業
- ☐ 企業と連携して実施する課題解決型の授業(PBL)
- ☐ ポートフォリオを活用したキャリア形成に関する授業
- ☐ 資格取得・就職対策等を目的とした授業
- ☐ 働くことに関するルール(労働関係法令等)の授業
- ☐ 就業体験を伴う授業(インターンシップ等)
- ☐ この対象では、実施していない

大学4年生または大学院2年生対象のキャリア教育(正課)の中で取り組まれている内容をすべてお選びください。(複数回答可)

- ☐ 職業観涵養、キャリア形成を目的とした授業
- ☐ 男女共同参画の視点を踏まえたキャリア授業
- ☐ 社会人基礎力の醸成を目的とした授業
- ☐ 企業と連携して実施する課題解決型の授業(PBL)
- ☐ ポートフォリオを活用したキャリア形成に関する授業
- ☐ 資格取得・就職対策等を目的とした授業
- ☐ 働くことに関するルール(労働関係法令等)の授業
- ☐ 就業体験を伴う授業(インターンシップ等)
- ☐ この対象では、実施していない

対象のキャリア教育(正課)への受講について、1学年の在籍人数(※)を母数としたときの履修者の割合に近いものをお選びください。
※貴部署が対応する範囲の学生数(キャンパスごとにキャリア部署が分かれている場合などはその学生数)

	10割	8～9割	6～7割	4～5割	3割以下	この対象では実施していない
大学1年生	☐	☐	☐	☐	☐	☐
大学2年生	☐	☐	☐	☐	☐	☐
大学3年・大学院1年生	☐	☐	☐	☐	☐	☐
大学4年・大学院2年生	☐	☐	☐	☐	☐	☐

キャリア教育(正課)について、貴部署がどのように関わっているか、状況に近いものをお選びください。(複数回答可)

- ☐ 授業内容について、授業担当教員と相談して決めている
- ☐ 授業で登壇する機会がある
- ☐ 授業の履修状況を把握している
- ☐ 授業のアンケートなどを確認している
- ☐ その他
- ☐ 特に関わっていることはない

★は、必須項目です。

【5/10 ページ】

【4】低学年時からのキャリア教育(正課)やインターンシップ等について
大学が推進するキャリア教育や、学生が参加するインターンシップ等についてご回答ください。

低学年向けにアセスメントツールの受検を実施していますか。★

☐ 実施している ☐ 実施していない

実施している場合、低学年向けに利用しているアセスメントツールについて該当する項目をすべてお選びください。(複数回答可)

- ☐ 適性診断MATCH plus(マイナビ社)
- ☐ Y-G性格検査
- ☐ 適職診断検査CPS-J
- ☐ GATE厚生労働省編一般職業適性検査
- ☐ RCC就職レディネスチェック
- ☐ 新版職業レディネス・テスト
- ☐ VPI職業興味検査
- ☐ 日本版MBTI
- ☐ 内田クレベリン精神検査
- ☐ エゴグラム
- ☐ VRT 職業レディネス・テスト
- ☐ SPI(リクルートマネジメントソリューションズ社)
- ☐ 玉手箱、CAB GAB等(日本エス・エイチ・エル社)
- ☐ PROG
- ☐ GPS-Academic(ベネッセ i - キャリア社)
- ☐ その他

★は、必須項目です。

【5/10 ページ】

【4】低学年時からのキャリア教育(正課)やインターンシップ等について
大学が推進するキャリア教育や、学生が参加するインターンシップ等についてご回答ください。
※キャリア教育は、正課の授業に限定してご回答ください。

24年卒の学生に対して単位認定型インターンシップを実施しましたか。一番近い状況を選択してください。

- ☐ 例年通り実施 ☐ 規模を縮小して実施
☐ 規模を拡大して実施 ☐ 実施しなかった
☐ その他

25年卒の学生に対して単位認定型インターンシップを実施する予定ですか。一番近い状況を選択してください。

- ☐ 例年通り実施 ☐ 規模を縮小して実施
☐ 規模を拡大して実施 ☐ 実施しない
☐ まだ決まっていない ☐ その他

「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」(いわゆる三省合意)を受け、現時点でどのような取り組みを実施されたかお選びください。(複数回答可)

- ☐ 授業・プログラム等の名称や内容の変更
☐ 学生への周知
☐ 学生による評価収集・検証
☐ タイプ2(キャリア教育)の拡充
☐ タイプ3(汎用的能力・専門活用型インターンシップ)の拡充
☐ 現時点で実施していることはない

「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」(いわゆる三省合意)を受け、今後どのような取り組みを実施される予定かお選びください。(複数回答可)

- ☐ 授業・プログラム等の名称や内容の変更
☐ 学生への周知
☐ 学生による評価収集・検証
☐ タイプ2(キャリア教育)の拡充
☐ タイプ3(汎用的能力・専門活用型インターンシップ)の拡充
☐ 今後取り組む予定はない

大学3年生・大学院1年生にインターンシップ等で期待することとして、貴部署内で設定しているものをお選びください。(複数回答可)

- ☐ なるべく幅広い業界・企業のインターンシップ等への参加
☐ 学生の専攻に関連した業界・企業のインターンシップ等への参加
☐ タイプ1(オープン・カンパニー)への参加
☐ タイプ2(キャリア教育)への参加
☐ タイプ3(汎用的能力インターンシップ)への参加
☐ タイプ3(専門活用型インターンシップ)への参加
☐ タイプ4(高度専門型インターンシップ)への参加
☐ その他
☐ 特に設定しているものはない

★は、必須項目です。

【6/10 ページ】

【5】大学で行っている就職支援について
キャリアセンターの業務や求人票等についてご回答ください。

人事担当者がキャリアセンターに求人票を【直接持参】した企業数は23年卒と比べて

☐ 増えた ☐ 前年度並み ☐ 減った

学校から企業に求人(票送付)の依頼を開始する時期(24年卒向け)(WEB受付含む)

選択してください ▼

人事担当者がキャリアセンターに求人票を【WEB提出】した企業数は23年卒と比べて

☐ 増えた ☐ 前年度並み ☐ 減った

【理系】2024年卒学校推薦状発行開始月

選択してください ▼

理系はいいい/推薦状の発行は無い

2023 年 2 月以前

2023 年 3 月上旬

2023 年 3 月中旬

2023 年 3 月下旬

2023 年 4 月上旬

2023 年 4 月中旬

2023 年 4 月下旬

2023 年 5 月上旬

2023 年 5 月中旬

2023 年 5 月下旬

2023 年 6 月上旬

2023 年 6 月中旬

2023 年 6 月下旬

2023 年 7 月以降

求人(票)の依頼はしない

2022 年 9 月以前

2022 年 10 月

2022 年 11 月

2022 年 12 月

2023 年 1 月

2023 年 2 月

2023 年 3 月

2023 年 4 月

2023 年 5 月

2023 年 6 月

2023 年 7 月以降

【理系】理系学部生において学校推薦を使って就職先決定をしている件数は、23年卒と比べて増減がありましたか。

- ☐ 増えた
☐ 前年度並み
☐ 減った
☐ 該当学生がいない

前設問の件数について、就職希望者数(※)を母数としたときの割合として、近いものをお選びください。※貴部署が対応する範囲の学生数(キャンパスごとにキャリア部署が分かれている場合などはその学生数)

- ☐ 10割
☐ 8～9割
☐ 6～7割
☐ 4～5割
☐ 2～3割
☐ 1割以下
☐ 該当学生がいない

就職ガイダンス、業界研究セミナー、学内企業説明会、学生相談のWEBと対面の比率をお答えください。

	WEB参加09割以上	ややWEBの方が多い (WEB参加06～9割)	WEBと対面は ほぼ半々	やや対面の方が多い(対 面参加06～9割)	対面参加09割以上	未開催
就職ガイダンス	☐	☐	☐	☐	☐	☐
業界研究セミナー	☐	☐	☐	☐	☐	☐
学内企業説明会	☐	☐	☐	☐	☐	☐
学生相談	☐	☐	☐	☐	☐	☐

24年卒学生の内定率は23年卒学生と比べて

- ☐ 上がりそう
☐ 前年並み
☐ 下がりそう

キャリア・就職支援において学生情報を管理するためのシステムはどのようなものを導入していますか？(※「学外システムを使用」の場合はシステムの名称を教えてください。)

- ☐ 学内システムに合わせて使用
☐ 学外システムを使用
☐ システムは導入していない

データサイエンス系の専門人材が今後不足する可能性が報道等で示唆されていますが、貴部署として実施しているものをお選びください。(複数回答可)

- ☐ キャリア・就職ガイダンスのテーマにしている
☐ データサイエンス関連の企業・仕事を紹介している
☐ データサイエンス関連のe-learningを実施している
☐ その他
☐ 実施はないが実施可能性はある
☐ 実施も実施可能性もない

対話形式で生成系AIが質問に答えるサービス(「ChatGPT」等)について、学生が就職活動に利用することに対し、貴部署がどのように学生に伝えているか(予定含む)最も近いものをお答えください。

- ☐ いかなる用途であっても活用に賛成である
- ☐ 補助的な用途であれば賛成である
- ☐ いかなる用途であっても活用に反対である
- ☐ わからない

前問の回答を選択した理由をお書きください。

24年卒のキャリアセンターの負荷は23年卒と比べて

- ☐ 増えた
- ☐ 前年度並み
- ☐ 減った

前問の回答を選択した理由をお書きください。

現状負荷がかかっており、負荷を解消すべき業務について、お選びください。(複数回答可)

- ☐ 学生面談
- ☐ インターンシップ等の運営
- ☐ 学内企業説明会の運営
- ☐ 学内就職ガイダンスの運営
- ☐ 授業の運営
- ☐ 企業等の来校への対応
- ☐ 新規企業開拓
- ☐ 年間の方針・施策・スケジュール決め
- ☐ 予算管理
- ☐ 職員のスキルアップ
- ☐ 教員との連携
- ☐ 他部署との連携
- ☐ 内定者フォロー
- ☐ 卒業生との連携
- ☐ その他
- ☐ 特に負荷を解消すべき業務はない

貴部署内のキャリア・就職支援に関わる全体の人数を入力ください。(雇用形態問わず)【半角数字で入力ください】

名

貴部署内で学生相談を専任しているキャリアコンサルタントの人数を入力ください。(雇用形態問わず)【半角数字で入力ください】

名

貴校におけるキャリアセンターのミッションでこれから最も力を入れたいテーマをお選びください。※無い場合は回答不要です。

- ☐ 就職希望者に占める就職率の向上
- ☐ 学生個々人の満足度向上
- ☐ 大企業への就職人数の増加
- ☐ 地域企業への就職人数の増加
- ☐ 特定業種(公務員等)への就職人数の増加
- ☐ その他

前設問を目指すうえで、注力している(今後注力する予定のもの含む)施策についてお選びください。(複数回答可)

- ☐ キャリアセンターの利用率向上
- ☐ 学内ガイダンスの動員増
- ☐ 学内企業説明会の動員増
- ☐ 学内インターンシップ等の動員増
- ☐ 個別面談の件数増
- ☐ キャリアコンサルタントの人数増
- ☐ 職員のスキルアップ
- ☐ 学生への連絡ツール増(チャット・SNS・はがきなど)
- ☐ 学生のスキル・マインド向上
- ☐ 新規企業開拓
- ☐ 特定の業界・職種・企業紹介の強化
- ☐ 特定の業界・職種・企業の選考対策の強化
- ☐ 教職員・他部署との連携
- ☐ 他大学と連携し学生交流の強化
- ☐ 外部の企業・団体等との連携
- ☐ 低学年へのキャリア支援の強化
- ☐ その他

前設問で回答したもののうち、最も注力している(今後注力する予定のもの含む)施策についてお選びください。

- ☐ キャリアセンターの利用率向上
- ☐ 学内ガイダンスの動員増
- ☐ 学内企業説明会の動員増
- ☐ 学内インターンシップ等の動員増
- ☐ 個別面談の件数増
- ☐ キャリアコンサルタントの人数増
- ☐ 職員のスキルアップ
- ☐ 学生への連絡ツール増(チャット・SNS・はがきなど)
- ☐ 学生のスキル・マインド向上
- ☐ 新規企業開拓
- ☐ 特定の業界・職種・企業紹介の強化
- ☐ 特定の業界・職種・企業の選考対策の強化
- ☐ 教職員・他部署との連携
- ☐ 他大学と連携し学生交流の強化
- ☐ 外部の企業・団体等との連携
- ☐ 低学年へのキャリア支援の強化
- ☐ その他

前設問の最も注力している施策について、具体的な内容を教えてください。

キャリア支援・就職支援において情報収集のために閲覧しているサイトについて、該当する項目をすべてお選びください。(複数回答可)

- ☐ マイナビキャリアサポート(マイナビ社)
- ☐ リクルート進学総研
- ☐ Between情報サイト
- ☐ キャリエデュ
- ☐ キャリアの広場
- ☐ その他
- ☐ 閲覧することはない

キャリア支援・就職支援に関して、特に知りたいとおもう情報について、該当する項目をすべてお選びください。(複数回答可)

- ☐ 他大学の支援事例
- ☐ 学内イベントの動員対策
- ☐ 後半動く層への学生支援
- ☐ インターンシップ支援
- ☐ 低学年支援
- ☐ 企業の採用動向
- ☐ 人事の評価基準
- ☐ 学生の就活動向
- ☐ オンライン就活
- ☐ 障がいがある学生支援
- ☐ 体育会系学生支援
- ☐ 保育学生支援
- ☐ 留学生支援
- ☐ 理系学生支援
- ☐ メディカル系学生支援
- ☐ 最新ナビサイト情報
- ☐ 高大接続改革
- ☐ DX推進
- ☐ その他
- ☐ 特になし

★は、必須項目です。

【7/10 ページ】

【6】新卒紹介について

新卒紹介について、貴校の状況に最も近いものをひとつお選びください。

- ☐ 特に何もしていない
- ☐ 情報は集めているが、学生には勧めていない
- ☐ 希望学生に個別に案内している
- ☐ 希望学生のための登録会を実施している
- ☐ なるべく多くの学生に登録させるための施策をとっている

新卒紹介を案内されるとしたら、案内開始時期はいつ頃がよいですか。

新卒紹介開始月

選択してください

卒業・修了年次〔前年〕5 月以前 ~ 卒業・修了年次 3 月

新卒紹介について、今後どのようなご対応が予想されますか。最も当てはまるものをひとつお選びください。

- ☐ より積極的に案内したい
- ☐ 案内してもよい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ できれば案内したくない
- ☐ 絶対に案内したくない

前問の回答を選択した理由をお書きください。

★は、必須項目です。

【8/10 ページ】

【7】特定の学生に対する支援

留学生や、障がいがある学生、体育会系学生向けの支援、高校等との連携についてご回答ください。

外国人留学生向けに実施しているプログラムについて、該当する項目をすべてお選びください。(複数回答可)

- ☐ 外国人留学生向けの日本での就職活動に関するガイダンス
- ☐ 外国人留学生向けの学内合同企業説明会
- ☐ 専任担当による個別相談
- ☐ 模擬面接
- ☐ エントリーシート添削
- ☐ 就職活動マナー講座
- ☐ 日本語講座
- ☐ 外国人留学生向けの求人を見やすくまとめる
- ☐ 就職情報サイト登録会
- ☐ その他

海外に留学していたことのある(予定者含む)日本人学生向けに実施しているプログラムについて、該当する項目をすべてお選びください。(複数回答可)

- ☐ 日本人留学生向けの就職活動に関するガイダンス
- ☐ 日本人留学生向けの学内合同企業説明会
- ☐ 専任担当による個別相談
- ☐ 模擬面接
- ☐ エントリーシート添削
- ☐ 就職活動マナー講座
- ☐ 日本人留学生向けの求人を見やすくまとめる
- ☐ 就職情報サイト登録会
- ☐ その他

障がいがある学生への特別な就職支援の実施をしていますか。

- ☐ 実施している
- ☐ 実施予定がある
- ☐ 実施しておらず実施予定もない

障がいがある学生への就職支援のうち実施しているプログラムに該当する項目をすべてお選びください。(複数回答可)

- ☐ 就職活動に関するガイダンス
- ☐ 学内合同企業説明会
- ☐ 専任担当による個別相談
- ☐ 模擬面接
- ☐ エントリーシート添削
- ☐ 就職活動マナー講座
- ☐ 障がいがある学生向け求人の一覧化
- ☐ 就職情報サイト登録会
- ☐ その他
- ☐ 実施していない

体育会系学生への就職支援で具体的に行っている支援内容に該当する項目をすべてお選びください。(複数回答可)

- ☐ 該当学生を対象としたガイダンスの実施
- ☐ 該当学生を対象とした求人情報の提供
- ☐ 顧問などを通じた求人紹介
- ☐ 専門的な職員の配置
- ☐ 外部企業を利用した支援
- ☐ その他
- ☐ 特に無し

貴部署が高校等と連携して行っていることがある場合、その内容についてお答えください。(複数回答可)

- ☐ 授業やプログラム等での教職員による講演
- ☐ 授業やプログラム等での大学生による講演や座談会
- ☐ 入学前のキャリア・就職情報の提供
- ☐ 個別の相談対応
- ☐ 高校の進路指導部署との情報交換・レクチャー
- ☐ 高校生の子をもつ保護者向けの講演
- ☐ その他
- ☐ 今は行っていないが今後取り組む予定
- ☐ 今は行っていないし今後取り組む予定もない

★は、必須項目です。

【9/10ページ】

【8】各項目に関して課題があれば、項目を選択したうえで課題を自由に記入してください。（複数回答可）

- ☐ 低学年学生へのキャリア支援
- ☐ 就職活動生への就職支援
- ☐ 日本人留学生への就職支援
- ☐ 外国人留学生への就職支援
- ☐ 体育会系学生への就職支援
- ☐ 障がいがある学生への就職支援
- ☐ その他

★は、必須項目です。

【10/10ページ】最後のページです。

【9】これからの就職支援について、何かご意見がございましたらご記入ください。

【例】学校推薦の取扱いについて、内々定保有者の活動支援等